

ブローシャ

V200 ボディ・カメラ

ボディ・カメラをボディ・ガードに

MOTOROLA SOLUTIONS



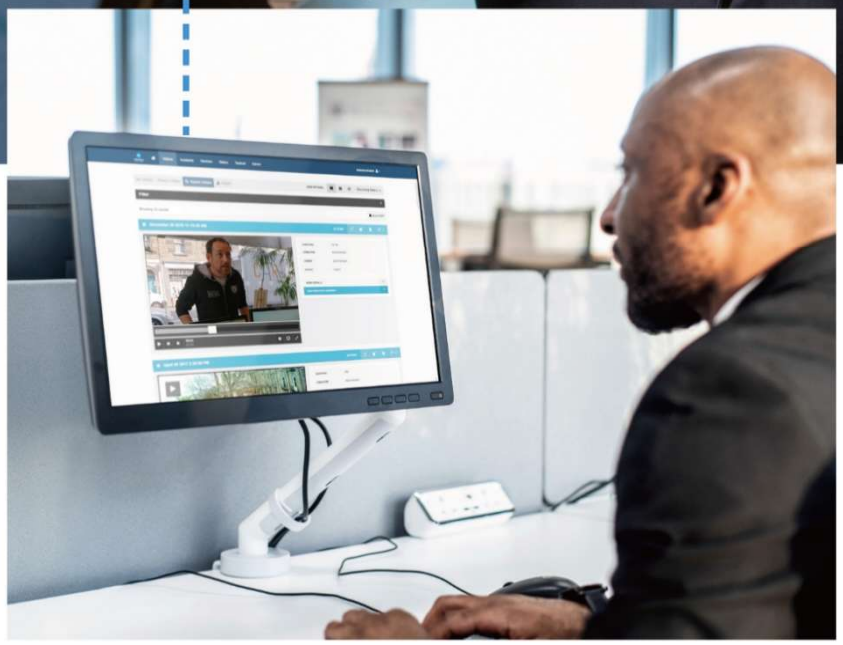
信頼できる安全パートナー

ホスピタリティ業界で働く従業員の安全とセキュリティをこれまで以上に優先する動きが、世界中で広まっています。盗難から職場での暴力に至るまで、さまざまな懸念事項が複雑化しており、未然の防止、検知、そして対応を可能にする確実なソリューションが求められています。従業員がボディ・カメラ装着することは理にかなった対策ですが、インシデントが深刻化する前に事態の流れを変えることができるボディ・カメラであれば、さらに効果的なソリューションとなります。

V200 ボディ・カメラには、録画ボタンとエスカレーションボタンが搭載されています。これらのボタンから安全機能「GoLive Audio」を起動することで、事態の一部始終を詳細に記録しながら、必要なときにすぐ監督者やセキュリティチームへ直接連絡を取ることができます。

さらに、直感的な上部ディスプレイにより、バッテリー状態や、Wi-Fi、セキュリティ監視センターへの接続状況をひと目で確認できます。お客様の声を反映したこれらの設計により、従業員は常にサポートを実感でき、勤務中も守られているという安心感がさらに高まります。





いつでもつながり、常にサポート

問題が発生した際には、テキストメッセージやメールで即座にアラートを受信し、従業員のカメラからのライブ映像を確認して現場の状況を直接把握することで、リアルタイムの対応力を高めます。音声で的確な指示をやり取りすることで、安全性を高め、事態の沈静化を図り、スタッフとお客様の双方を守ります。

GoLive オーディオ

危機的状況にある従業員に明確な指示を出し、トラブルの相手に直接話しかけることで、効果的に事態を沈静化させます。

ライブ映像

インシデントの映像をリアルタイムで確認し、現場の状況を直接把握することで、状況認識を高め、的確な意思決定を支援します。

直感的でシンプル、かつ洗練された設計

非常にシンプルでコンパクトな V200 は 2 つの専用ボタンを備えており、従業員はすばやく録画を開始したり、監督者やセキュリティチームへアラートを送信したりできます。さらに、上部ディスプレイには、バッテリー残量、Wi-Fi 接続状況、エスカレーションステータスが表示され、アラートが発信(有効化)されているか、カメラがオンラインであるかを確認できます。

手軽な操作

ナビゲーション、音量調整、録画機能を正確に操作できる専用ボタン

バックライト付トップ液晶画面

バッテリー状態、Wi-Fi 接続、リモート対応者への接続、緊急状況などを一目で確認可能



シフトの始まりから終わりまで、勤務をスムーズに

より効率的かつシンプルな方法でボディ・カメラの割り当てから、充電、録画データの転送（オフロード）までを最適化します。スタッフはシフト開始時に RFID バッジをスワイプするだけで充電済みのカメラを素早く受け取り、シフト終了時にはカメラをドックに戻すとビデオをオフロードしながら充電が可能。追加のトレーニングは不要です。



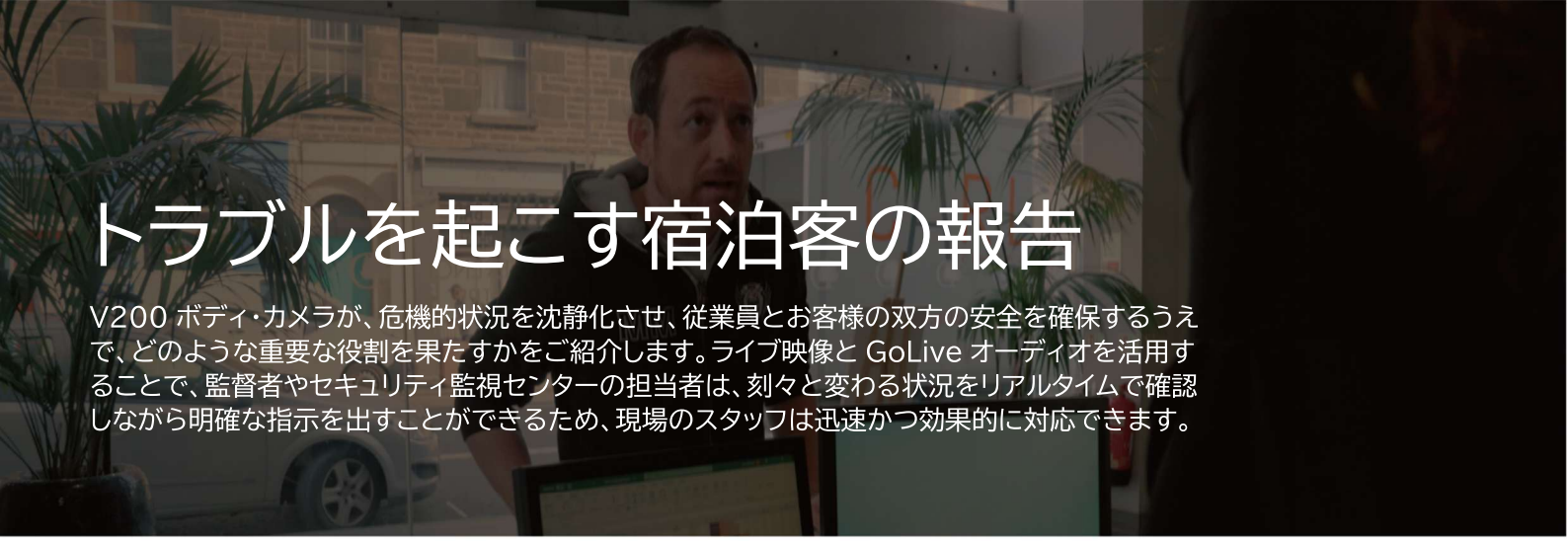
スマートドック

充電と録画データの転送（オフロード）を 1 台に集約します。スペースを最大限に活用し、運用の手間を最小限に抑えます。



RFID によるタッチ割り当て

バッジをスワイプするだけで充電済みのボディ・カメラを持ち出せるため、従業員は余計な手間に煩わされることなく、業務に集中できます。



トラブルを起こす宿泊客の報告

V200 ボディ・カメラが、危機的状況を沈静化させ、従業員とお客様の双方の安全を確保するうえで、どのような重要な役割を果たすかをご紹介します。ライブ映像と GoLive オーディオを活用することで、監督者やセキュリティ監視センターの担当者は、刻々と変わる状況をリアルタイムで確認しながら明確な指示を出すことができるため、現場のスタッフは迅速かつ効果的に対応できます。

	アクション	解決策	メリット
もし...	攻撃的な宿泊客がフロントスタッフに詰め寄り、エスカレーション機能が作動したら	 V200	ボディ・カメラから監督者やセキュリティ担当者へエスカレーションアラートを送信し、迅速に支援を要請します。
そのとき...	セキュリティチームに通知し、警備員を優先的に手配	 VideoManager EX	GoLive オーディオを活用して、トラブルに直面している従業員から直接かつ迅速に状況を把握し、支援のために警備員を現場へ派遣します。
そして...	警備員が事態を沈静化させ、ライブ映像をストリーミング配信	 VB400	VB400 のライブ映像を通じて、現場の状況を別の視点から確認できます。
さらに...	インシデント映像を自動的にアップロードし、警察と共有	 VideoManager EX	ホテルの管理者やセキュリティ部門は、V200 および VB400 ボディ・カメラで記録された証拠映像を確認し、インシデントレポートの一部として保存します。保存されたファイルは、現地の法執行機関と共有されます。

快適かつスタイリッシュに業務をスタート

装着用に種類豊富な取り付けアクセサリがあり、就業中は安全かつストレスなく業務に集中できるようサポートします。さらに、自由にデザインできるラベルを使えば、ユニフォームに合わせてカメラをカスタマイズできます。色、フォント、テキスト、ロゴを取り入れることで、会社のブランドガイドラインにシームレスに調和させることが可能です。





柔軟な取り付けオプション

一日中しっかりと快適に装着できるため、従業員は安心して業務に取り組み、最高のパフォーマンスを発揮できます。



カスタマイズ可能なラベル

ユニフォームに合わせたラベルデザインでボディ・カメラをカスタマイズし、一貫したブランドイメージを演出できます。

ボディ・カメラの真価は、それを管理するソフトウェアで決まります

ボディ・カメラの管理にかかる時間を削減し、本当に重要な業務に集中しましょう。VideoManager EX は、ボディ・カメラの管理を簡単にするために設計されたソフトウェアです。大がかりなトレーニングや保守作業を必要とせず、ボディ・カメラ本体と撮影された映像を素早く簡単に管理できます。映像をライブ配信する場合でも、後で確認するために保存するだけの場合でも、VideoManager EX を利用すれば PC での作業時間を最小限に抑え、ハードウェアの投資対効果を最大限に高めることができます。

導入は簡単、操作はさらにシンプルに

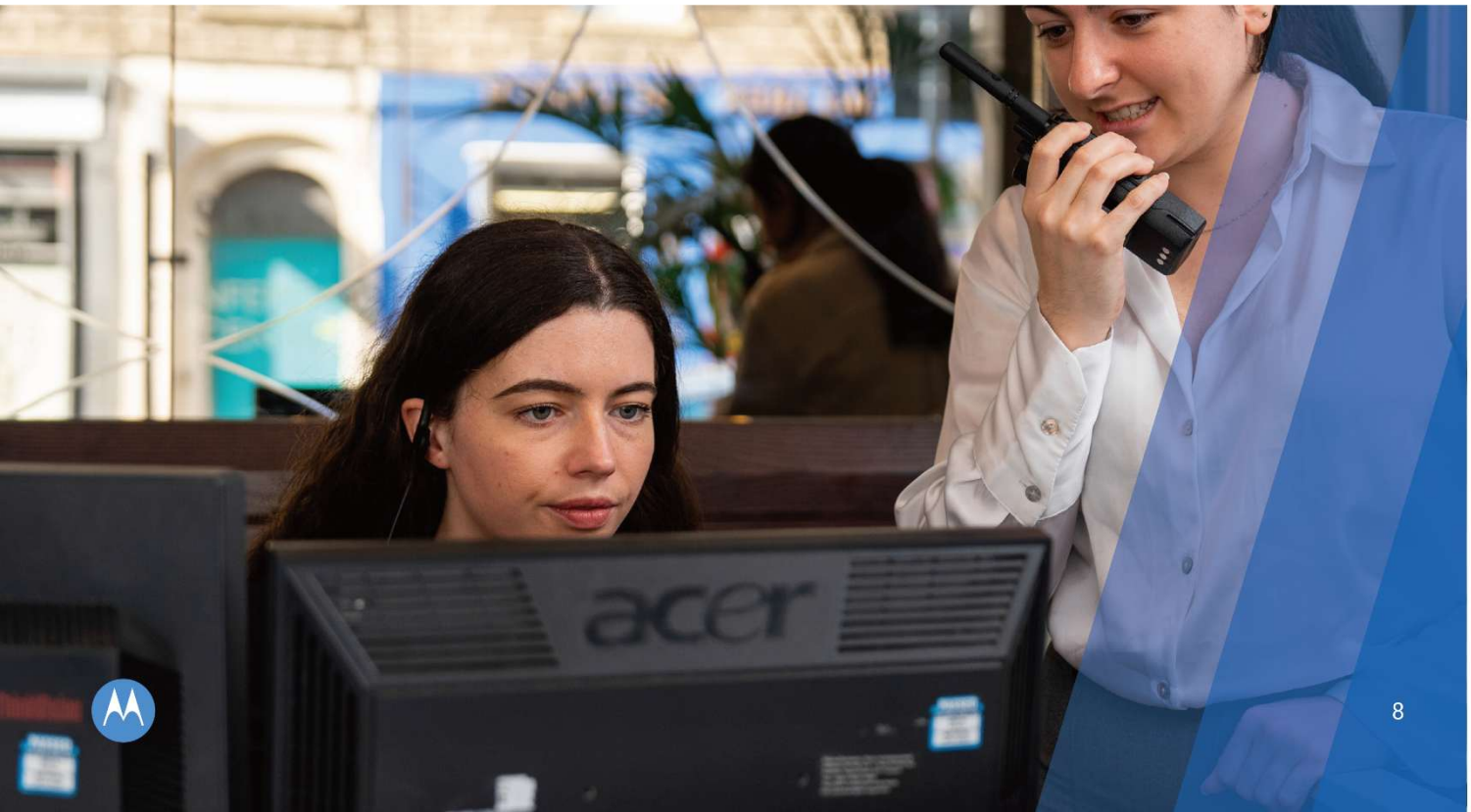
プラグアンドプレイ方式ですぐに運用を開始できます。導入方法は、オンプレミスまたはモトローラ・ソリューションズが管理するクラウドのいずれかを選択できます。

運用に合わせたカスタマイズ

従業員のニーズに合わせてボディ・カメラの動作を設定し、チームに必要な機能だけを有効にできます。

映像データを最大限に活用

映像をどのように活用する場合でも、マスキング処理や共有など、映像管理に必要なすべてのツールを、1 つの使いやすいインターフェースで利用できます。





詳細はこちらをご覧ください:
www.motorolasolutions.com/ja_jp

MOTOROLA SOLUTIONS

Motorola Solutions, Inc.500 West Monroe Street, Chicago, IL 60661 U.S.A.
モトローラ、MOTOROLA、MOTO、MOTOROLA SOLUTIONS およびモトローラのロゴマークは Motorola Trademark Holdings, LLC.の登録商標であり、そのライセンスに基づき使用しています。文中に記載されている他の製品名やサービス名等は、各社の商標または登録商標です。©2024 Motorola Solutions, Inc.All rights reserved.12-2024 [SS09]